

一念発起



平成30年3月19日号
豊田中学校 第2学年だより
発行責任者 石川収一

後期を反省して来年度につなげよう！

3月7日(水)の学年集会で、各学級の代表が後期の反省を述べました。この反省をもとに、来年度は気持ちも新たに頑張りたいと思います。

1組(白石達哉さん)の反省より

僕たちのクラスの良いところは欠席する人が少ないことです。元気に登校するのは良いことだと思います。もう一つの良いところは団結力があることです。体育大会では、練習の時からクラス一丸となって取り組んでいました。そのため、当日には優勝することができました。

しかし、授業を受ける態度面では悪いところもありました。それは、なかなかむだ話が減らず、授業がスムーズに進まないということです。むだ話をしている人が多く、授業が止まってしまうこともたくさんありました。残された授業では、落ち着いて授業を受けるようにしたいです。そして、学級目標である『最幸のクラス』を達成したいです。

2組(千野愛依さん)の反省より

私は後期を振り返ってみると、まず学習面では課題を毎日出すことを心掛けました。テスト前には、テスト勉強を計画表に沿って集中して頑張るようにしました。生活面では、規則正しい生活を心掛けて、体調を崩さないように気をつけました。2学期は、豊中3大行事の中の2つ、体育大会と合唱コンクールがありました。私は全員リレーで繰り返し練習をして、良い結果が出るようにみんなでひたすら練習をしました。体育大会で一番心に残ったことは、長縄で過去最高記録を出して1位を獲得したことです。また、合唱コンクールでは、最優秀伴奏者賞を新井彩更さんが獲ったことがすばらしかったです。

クラスのことでは、男女の仲が良く、初めに比べて授業に集中できるようになりました。しかし、まだ黙想がちゃんとできないことや、サイドブックへの取り組みが甘いことが、今後の課題だと思います。残りの日は黙想をしっかりとやり、授業と休み時間とのメリハリをつけ、提出物を出すようにみんなで声をかけていきたいです。

3組(佐々木菜美さん)の反省より

私たちのクラスは、初め授業パーフェクトがとれず、悩んでいました。授業パーフェクトをとるために、みんなで呼びかけをし合って、授業が良くなるように努力をしました。でも、なかなかそう上手くはいきませんでした。このままではまずい！と思い、学級目標である『one for ALL ALL for one』を胸に、一人一人が心掛けるようになり、授業パーフェクトをとるだけでなく、連続でとれるようになったので良かったと思います。

また、クラスの雰囲気はとても良かったです。男女仲良く、明るく元気に過ごしていて、いつも笑いにあふれていました。2の3で過ごす毎日が楽しかったので、このクラス、このメンバーで良かったなと思いました。だから、今日を含めて残りの日は、やり残しのないように大切に過ごしていきたいです。

4組(清水雄月さん)の反省より

僕たちのクラスは、皆元気が良くて明るいクラスです。4月に、粘り強くたくましくという思いをこめて、『最強雑草伝説』という学級目標を立てました。1年間を振り返ってみて、授業中の私語や黙想など、しっかりできないことが多々ありました。でも、合唱コンクールの練習では、上手い出来ないこともたくさんあったけど、みんな真面目に取り組んで、最優秀賞を獲ることができました。

僕たちはもうすぐ3年生になります。日々の生活をしっかりとしていけるようにしていきたいです。



後期を振り返って(学級委員)



1 組学級委員(吉野公崇さん)の反省より

僕は初めて学級委員をやりました。黙想の呼び掛けを主に頑張りました。最初はなかなか黙想が静かにできなくて不安でしたが、だんだんと静かにできるようになったので、良かったです。しかし、授業中のむだ話がまだ多いので、改善したいです。落ち着いて授業に入れるように、3年生になっても黙想の呼びかけをしていきたいです。

1 組学級委員(永井絵美子さん)の反省より

私が後期の活動で良かった点は、黙想の呼びかけができていたことです。一人一人名前を出しながら呼び掛けができ、日に日にクラスで黙想する人が多くなって良かったです。改善したい点は、授業中の指摘ができなかったことです。授業中むだ話が多くても他人事のように流してしまい、注意することが少なかったのもっと指摘できるようにしたいと思いました。この後期の活動を振り返り、3年生に生かせるようにしたいです。

2 組学級委員(塚本 歩さん)の反省より

僕は学級委員なのに、よく皆に流されてしまい、授業中や黙想中に注意をしなくてはいけないのに、自分がうるさくしてしまい、クラスに迷惑をかけてしまいました。でも、クラスの皆が授業をしっかり受けてくれて、だんだんクラス全体が静かになっていきました。3年生では、学級委員にならなくても、皆に流されないようにして、注意をできるようにしていきたいです。

2 組学級委員(岩本葉奈さん)の反省より

最初学級委員になった時、このクラスがまとまるか心配だったけど、立志の式で私たちの後に礼をするシーンで、しっかりと話を聞いてくれて嬉しかったです。黙想などの呼び掛けはあまりできなかったのも、その点は反省しています。また、学級の代表として中央委員会に出た時に、各委員長に聞きたいことをクラスでもっと聞いて積極的に発言すれば良かったなと思いました。もし3年生になった時、やる機会があるなら、この反省点を生かしたいです。

3 組学級委員(中嶋耕生さん)の反省より

僕は初めて学級委員をやりました。最初の方は、何をしていたか分からなかったけど、しっかりできるようになってきました。でも、2分前着席の呼び掛けをできないときもあったので、それが残念でした。最終的に全員をまとめることはできなかったけど、学級委員の大変さを知ることができたので良かったです。

3 組学級委員(中村真蓉さん)の反省より

3組は明るく男女仲が良いクラスでした。そのクラスをもっと良いクラスにできるように工夫しました。前期の学級委員のやり方を思い出しながら、2分前着席の呼びかけやクラスをまとめられるように頑張りました。また、他の人たちも呼び掛けてくれて、クラスのメンバーにはとても助けられました。とても楽しいクラスだったと思います。ありがとうございました。

4 組学級委員(今田稜真さん)の反省より

今回初めて学級委員をやらせてもらいました。最初は実感がわからず、特に何もすることができませんでした。でも、後になってくると呼び掛けはできました。朝の登校は遅く、授業中は友達につられて遊んでしまい、最低の学級委員でした。呼びかけができたことを自信として、3年生ではしっかり気持ちを入れ替えて、学級委員であってもなくてもしっかりできるようにしていきたいです。

4 組学級委員(須藤愛帆さん)の反省より

私は最初、学級委員というクラスの代表をやることはとても不安でした。しかし、実際に学級委員をやらせてもらい、学んだことは相手の立場に立って考えるということです。私は先生の呼び掛けなどを無視してしまう時がありました。しかし、自分が呼び掛けを行う時に同じことをされると悲しいなど、先生の立場が分かりました。また、呼び掛けを忘れてしまう時などがあり、学級委員としてはまだまだですが、残りの時間は今まで以上に頑張っていきたいです。